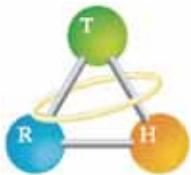


はあと

メディカルインフォメーション



ドクターメール

熱中症について

救急科部長 佐藤 秀貴



近年のヒートアイランド現象により 2000 年以降、熱中症患者の発生は顕著に増加しています。特に暑かった 2010 年を皆さん覚えていませんか？この年は梅雨明けも早く都内では猛暑日を 1 ヶ月以上も観測し、当院では過去最高人数の熱中症患者を収容しました。

当時の最高気温は、熊谷市と多治見市の 40.9°C でしたが、現在は浜松市と熊谷市の 41.1°C までに上昇しています。環境はさらに過酷になっています。

さて、皆さんにわかつていただきたいのは、熱中症という病気は避けられる病気 (preventable disease) ということです。

環境による疾患なので、熱中症を起こすような環境から逃げるあるいはその環境を変えるという行動をとれば、この病気にからなくて済むことになります。

「直射日光にさらされる時間帯の外出を避ける」とか「部屋の中ではエアコンを躊躇なく使う」ことに留意すれば容易にこの病気から逃れられます。



熱中症患者を収容して我々がまず行うことは cooling (クーリング) です。濡れタオルで全身を覆い強力な扇風機で風を送り、気化熱を利用して患者さんの表面から熱を奪い速やかな体温の正常化を目指します。しかしこロナ禍では、これができなくなりました。なぜなら、もし熱中症と判断していた患者さんがコロナ感染症による高体温だった場合、扇風機はコロナウイルスを撒き散らしてしまいます。

患者さんから遠くにいるスタッフや、待合室にいる一般患者さんのところにまでエアロゾルを飛ばしてしまうかもしれません。扇風機による熱蒸散法は、現在どこの医療機関でも実施することはないでしょう。

我々救急サイドからすると、武器の一つを失ったことになります。患者さんの体温を下げるには、氷による冷却くらいしか方法がなくなつたということです。

高体温での救急要請では熱中症かコロナ感染症か判断できません。受入れる病院側は、高体温患者の対応には全て、防護具を着用せねばならず負担が大きいです。また、救急病院はコロナ最前線をも余儀なくされていることが多く、連日発熱患者で溢れかえっています。そこに熱中症の症例まで搬送されてくるとなると現場の混乱は避けられません。

前述したように熱中症は避けられる病気です。いまだコロナ感染症が収束しない中さらに医療を逼迫させないよう、皆さんには是非とも熱中症にからないようにご留意ください。



▲外にまであふれる発熱患者さん
内部の発熱ブースはもう満杯…

第109号

発行日
2021年 7月 30日

日本私立学校振興・共済事業団
東京臨海病院



当院は
日本医療機能評価機構による
「病院機能評価認定病院」です

目次：

熱中症について	1
泌尿器科より 【専門外来】のお知らせ	2
総合受付窓口よりお知らせ	2
NEW FACE	2
ICT times Vol.47 「緊急事態宣言」と 「まん延防止等重点措置」	3
ICLS 講習会を実施しました	3
七夕飾り	3
クールビズ実施中	3
面会禁止のお知らせ	3
休診のお知らせについて	3
お薬手帳	4
編集後記	4



▲熱中症の標準治療で使っていた強力な工業扇風機
コロナ禍で使用不可

■泌尿器科より【専門外来】のお知らせ

泌尿器科では、様々な泌尿器科領域のトラブルに関して、より専門的な治療・相談の場として【専門外来】を増設しました。

一般外来に通院している患者さんにつきましては、各主治医とご相談いただいた上で予約をお取りします。また、かかりつけのクリニック・病院より医療連携を通じてご紹介いただく患者さんにつきましては、当院医療連携室までご一報いただければ初診でも予約をお取りします。なおご来院の際は、紹介状及び資料をご準備いただけますようお願いします。

■女性排尿障害外来	毎週火曜日（午後）	担当：日野 安見子	予約：要
-----------	-----------	-----------	------

■男性排尿障害外来	毎週金曜日（午後）	担当：高畠 創平	予約：要
-----------	-----------	----------	------

排尿障害外来では、患者さんとの相談の場として担当医がお話をうかがい、薬物治療・外科治療・行動療法・日常生活上のアドバイス等多面的に診療を行います。

対象疾患／神経因性膀胱・過活動膀胱・尿失禁・夜間頻尿など



■前立腺外来	毎週水曜日（午後）	担当：和久本 芳彰	予約：要
--------	-----------	-----------	------

前立腺外来は、前立腺肥大症・前立腺炎・前立腺がんの3大疾病について、生活指導なども含めた治療を行います。

■結石外来	毎週木曜日（午後）	担当：家田 健史	予約：要
-------	-----------	----------	------

結石外来では、近年急増しつつある尿路結石症について、薬物治療・外科治療に合わせて予防医学としての生活指導等も行います。疼痛を伴う尿路結石はもちろんのこと、健康診断や人間ドックで、尿路結石症と指摘された方もご相談ください。



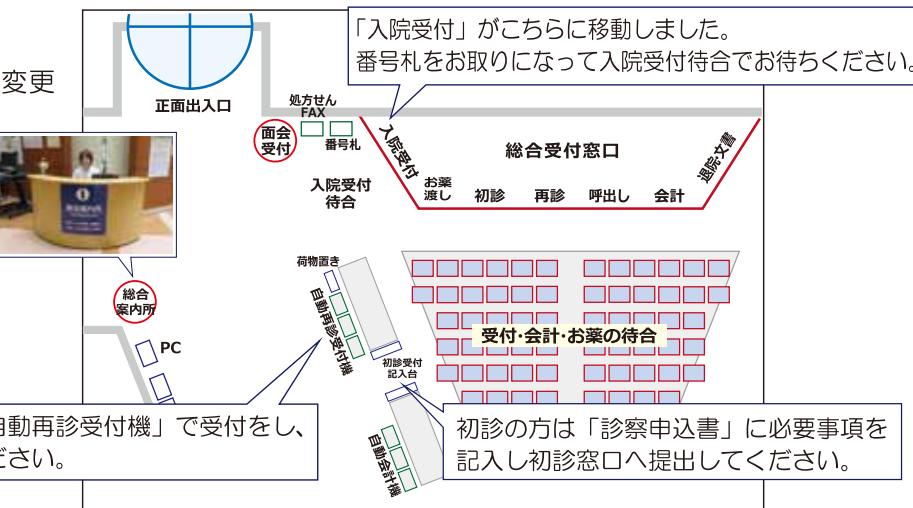
■総合受付窓口よりお知らせ

「入院受付」の移動にともない、若干配置の変更がありましたのでお知らせします。

皆さまにはご迷惑をお掛けしますが、ご了承の程よろしくお願いします。



ご予約のある方は「自動再診受付機」で受付をし、外来待合でお待ちください。



NEW FACE

2021年5月以降に着任した医師を紹介します。

■整形外科 向笠 文博 むかさ ふみひろ		■救急科 栄本 健太郎 くわもと けんたろう		■皮膚科 小島 豪 こじま ごう	
■整形外科 若山 貴則 わかやま たかのり		■救急科 栗原 貴 くりはら とおる		よろしく お願いします！	



ICT times Vol.47

「緊急事態宣言」と「まん延防止等重点措置」

感染症が拡大すると、感染症の起点となっている飲食の場面などに対するさらなる対策の強化や、人の流れを抑制し積極的な検査を実施する等、徹底した感染防止策を講じるために『緊急事態宣言』が政府より出されます。『まん延防止等重点措置』も対策としては同じような内容ですが、緊急事態宣言が都道府県全体が対象になるのに対し、まん延防止等重点措置は都道府県の知事が対象期間と対象エリアを決定します。違いはありますが、対策や目的はほとんど変わりません。

東京都では、長い期間これらが繰り返されていますが、対策がとられる度に、効果もでていますので「またか…。慣れただ…。」と思わず、行政の対策に真摯に取り組むことがより早い収束への道筋となります。



■ ICLS 講習会を実施しました

6月5日（土）、「ICLS 講習会」を実施しました。ICLS とは医療従事者のための蘇生トレーニングコースです。緊急性の高い病態のうち、特に「突然の心停止に対する最初の 10 分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。受講者は少人数のグループに分かれて実際に即したシミュレーション実習を繰り返し、約 1 日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけます。



■ 七夕飾り（6/22～7/7）

当院では、毎年エントランスホールに笹を設置し、来院の皆さんに短冊を書いて頂いています。毎年、色とりどりの短冊が結い付けられる七夕飾りですが、今年も数多くの短冊に「祈り」「願い」がこめられた七夕飾りとなりました。病院職員一同、皆様の願いが叶いますよう祈っております。



■ クールビズ実施中（6/1～10/31）

期間中、ノーネクタイ、ノージャケットにて対応させて頂きます。また、昨年に引き続き電力の削減を実施しており、院内の冷房温度を高めに設定しています。ご来院の皆さまの、ご理解とご協力をお願いします。

■ 新型コロナウイルス感染症の、感染防止に伴う面会禁止 等について

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、面会禁止 等の対策を実施していますが、今後の状況の進展により変更が生じると思われます。ご来院の際は、ホームページで最新情報をご確認ください。

■ 休診のお知らせについて

ホームページで休診のお知らせを掲載しています。ご予約以外で受診される際は、ご確認をお願いします。新型コロナウイルス感染症の対応により外来診療スケジュールが急遽変更になる場合があります。また、医師の急な都合により、休診情報を掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。



★詳しくは病院ホームページをご覧ください <http://www.tokyorinkai.jp/>

■ 「東京臨海病院公式 Facebook」

東京臨海病院では Facebook ページで、病院の院内・院外活動について情報発信を行っています。

【8・9・10月の土曜診療日】 8月14・28日、9月11・25日、10月9・23日

■受付時間 ■午前8時～午前10時30分 原則として予約診療はいたしません。



お薬手帳【薬の服用について】

薬の袋には、薬をいつ・どのくらい・どのタイミングで服用するかが記載されています。中でも服用のタイミング、食前・食間・食後には、それぞれ意味があり、食事によって変化する胃の状態に合わせて服用時間が決められています。また、これ以外にも食事の直前や食事のすぐ後、就寝前、もっと厳密に何時などと医師が指定する薬もあります。いずれにしても正しい飲み方をしないと十分な効果がでなかったり、副作用が現れたりすることがありますので、決められた服用タイミングを守りましょう。

食 後

多くの薬の服用は「食後」です。食事の後およそ30分が目安となります。
食後は胃の中に食物が入っている状態で、薬による胃への負担を軽減します。



食 前

食事のおよそ30分前が目安となります。漢方薬などに多く見られる服用のタイミングです。
空腹時に服用することによって薬の吸収がよくなることや薬の効果を高める目的があります。

食直前

食事のすぐ前のこと、食事の5～10分前を指します。ある種の糖尿病薬で見られる服用のタイミングです。食事による食後の急な血糖上昇を抑える目的で服用するため、食後の服用では効果が期待できません。

食 間

食事の最中という意味ではなく、食後2時間くらいを指します。食事と食事の間で食べ物が胃に入っていない状態です。胃の中の食べ物の存在により薬の吸収が減少し、効果が低下する場合や、空腹時の胃粘膜の保護のための薬の服用方法です。

就寝前

眠る30分位が目安となります。睡眠を改善する薬や便通を改善する薬、その他寝ている間に効果が出る薬などの服用のタイミングです。

頓 服

食事に関係なく、症状がある必要なときだけ服用します。
症状が改善しないからといって、むやみに何回も服用してはいけません。
指示された回数や服用間隔を守りましょう。



薬によってどのタイミングで服用するのがよいかは違うため、自己判断は禁物です。
不明な点は医師・薬剤師に必ず相談しましょう。

お近くの保険薬局(かかりつけ薬局)でお薬を受け取れます。

ご自宅や職場近くの保険薬局でお薬を受け取ることができる『院外処方せんFAXコーナー』を、病院1階の正面玄関横に設置しています。

FAXコーナーから事前に院外処方せんを送信することで、保険薬局でのお薬の受け取りがスムーズになり大変便利です。ぜひご利用ください。(利用料金は無料です。)



■編集後記

梅雨が開け、【東京2020オリンピック・パラリンピック】が始まろうとしております。世界的新型コロナウィルス感染症のパンデミックの中、開催については様々な意見がありますが、いずれにせよ歴史に残る大会となることは間違いないとおもいます。体調に気をつけながら見守りたいところです。



診療実績

2021年5月の当院の実績は以下のとおりです。

病床数：400 床

医師数（2021年5月1日現在）：78 名

外来延患者数：13,910 名

入院延患者数：7,966 名

手術件数：182 件